

# ひとと地球 やさしい家のワケ

vol.03

## 呼吸する羊毛断熱材 part.3 「ウールプレス」

「無添加&あいの家」の断熱材は、服や寝具など日常の寒さ対策としても馴染みの深い「ウール」。羊毛100%の天然素材からなる断熱材は、羊の毛本来の力で、家族の健康と環境を守ります。耐久性、空気浄化作用、湿調能力、吸音効果に防火安全性。オーストラリアの大地ですくすくと育った羊毛の持つ特徴をご紹介します。



### 呼吸し湿度調節する 気密にたよらない断熱材

湿気を吐くことができず、水分を溜め込み湿気は弱い。だから気密性の高い住宅を造る。これが一般的な断熱材を使った家の常です。ウール断熱材の場合、壁の中の羊毛繊維自体が呼吸し適切な湿度調整をしてくれます。湿気が多い日には湿気を吸い、乾燥時には吐き出す。壁内結露をおこさない羊毛断熱材だけが気密性がなくとも温かく暮らしていける断熱材なのです。



呼吸がしやすい。四季に合わせて健やかに心地よく暮らせる。「無添加&あいの家」、私たちが家を作る上で考えるのは、住む人の健康と居心地よさ。そして家自体がいつしか土に、自然に還ってゆくことのできるものであるということ。だから選ぶ素材にはワケがあります。「ひとと地球にやさしい家のワケ」を少しずつお伝えしていきます。

### 家族の健康と環境のために

ウールは有機化合物を浄化する作用を持っているため、シックハウスやアレルギー対策にも力を発揮します。防虫剤にも天然の岩塩を分解した天然のものを使用。住む人の健康に配慮していることはもちろん、いつか土に還る日のことまで考えたエコな断熱材です。



### 燃えにくく水に強い！

羊毛は航空機の内装にも使用されるほど、燃えにくい素材です。発火する温度が高いため、火がついてもすぐに炭になってしまいます。合成繊維のように燃えて有毒ガスが出ることもありません。水を抱え込まないので、水害のときなどにも水を吐き出し乾きも早く、形も崩れません。自然のものだから納得の耐久性もっています。